

新居浜市とイオン株式会社との包括連携協定締結について

新居浜市の「文化・芸術の振興」に貢献するご当地WAONも発行

愛媛県新居浜市（市長：古川 拓哉）とイオン株式会社（取締役兼代表執行役社長：吉田 昭夫）は2025年11月12日、包括連携協定を締結します。

新居浜市とイオンは、これまでも子育て支援の一環としてイオンモール新居浜への子育て支援拠点の開設や市民の皆さまに暑さをしのげる場所としてのイオンの施設を活用いただく「クーリングシェルター」への登録などの取り組みを行ってきました。今後は本協定の締結を通じて相互の連携を強化することにより、さらなる市民サービスの向上を目指します。

【主な連携事項】

- (1) 地域産業の振興に関すること
- (2) 災害対策、暮らしの安全・安心に関すること
- (3) 子育て支援に関すること
- (4) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (5) 健康増進に関すること
- (6) 文化・芸術・エンターテインメントの振興に関すること
- (7) DX・電子決済を活用した地域貢献に関すること
- (8) 環境保全・リサイクル・サーキュラーエコノミーに関すること
- (9) 市政情報の発信に関すること
- (10) その他、地域の活性化および市民サービスの向上に関すること

なお、本協定の取り組みの一環としてイオンは2026年1月中にご当地WAON「新居浜あかがねWAON」を発行します。カードデザインは多くの人に感動と元気を与え続けている新居浜市在住のアーティスト、石村嘉成氏より地域貢献の一環として作品画像を提供いただき、制作しました。石村氏の特長でもある、鮮やかな色彩で描かれた躍動感のある動物がデザインされています。



<表 面>



<裏 面>



<AEON Pay のWAON>

イオンは、2009年より日本各地の自治体との連携のもと、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を発行しています。全国のAEON Pay加盟店約313万カ所、WAON加盟店約153万カ所で「新居浜あかがねWAON」をご利用いただくと、その売上金額の一部をイオンが新居浜市に寄付し「文化・芸術の振興」事業に活用します。

以 上

ご参考



【ご当地WAONとは】

イオンは、AEON Pay および電子マネーWAON（以下WAON）を「いつでも」「どこでも」「誰でも」お気軽に使用いただけるキャッシュレス決済として、利用できる店舗・事業者等の拡大に取り組んでいます。ご利用いただいた金額の一部が地域貢献につながる「ご当地WAON」の取り組みは2009年4月25日、島根県大田市との「石見銀山WAON」からスタートしました。

これまでに、全国累計で「188種類」（2025年11月12日時点）のご当地WAONを発行しております。今後も各自治体と連携のうえ、地域貢献活動の輪を広げてまいります。

また、2025年6月26日から、AEON PayとWAONが統合した新『AEON Pay』のサービスを開始し、AEON Pay（チャージ払い）でもご当地WAON機能が利用できるようになりました。

※新AEON Payの詳細はこちら：<https://www.waon.net/aeonpay/#about>

【新居浜あかがねWAONのご利用について】

カード型の電子マネーWAONは愛媛県内「イオン」「フジ」「マルナカ」を中心に発行手数料300円（税込み）にて販売します。またイオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「イオンウォレット」をダウンロードいただき、AEON Payチャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「新居浜あかがねWAON」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。（スマートフォンでのAEON PayおよびWAONの発行手数料は無料です。）